

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	事業の実績	事業の成果
							補助対象事業費(円)	国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)			
合計						643,915,397	610,916,557	18,202,000	550,669,000	42,045,557	32,998,840	★総事業費の根拠を記入してください。 ・消耗品等を購入…購入実績 ・給付金等を支給…交付件数、交付金額、関連経費等	①事業の効果 ②事業の評価、課題等
1	ICT等活用事業	経営改革課	行政のデジタル化を進め、来庁の必要性を減らし、市民の利便性向上と新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を兼ねて実施する。	R3.7	R4.3	42,031,000	28,040,000		27,110,000	930,000	13,991,000	・勤怠管理システム導入費 7,216,000円 ・公共施設予約システム 4,917,000円 ・木更津市DX推進支援業務委託 29,989,000円	①勤怠管理システムでは、管理職が現場で行っていた出退勤の管理をデジタル化した。公共施設予約システムでは、時間や場所の制約なく仮予約ができるようになり、デジタル化を推進した。DX推進支援業務委託では、DX推進計画を策定することで、全庁を挙げDX推進施策に取組むことができた。 ②特になし。
2	携帯端末導入事業	経営改革課	テレワークの際にも、組織的な情報共有体制の構築が必要であり、臨機応変な勤務体制を確保するために業務用スマートフォンを導入する。	R3.8	R3.8	10,516,269	10,516,269		10,159,000	357,269	0	・携帯電話150台の購入及び設定費用等 10,385,100円 ・現行PBX、ビジネスフォン及びPRI敷設工事 131,169円	①テレワークの際に情報共有を行うことができ、食糧支援の際に活用することができた。また、避難所開設員等に配布したことで、災害時の指揮命令の迅速化を一層推進できた。アナログ回線に障害が生じた際には、災害用アナログ回線で受電し、携帯端末でかけなおすことで、障害の影響を最小限に抑えることができた。 ②特になし。
3	携帯端末活用事業	経営改革課	導入した業務用スマートフォンに内線機能を付与することで、庁外においても情報共有体制を維持することができ、外出時やテレワークにおいても円滑な事務の執行ができる。	R3.8	R4.3	145,200	145,200		140,000	5,200	0	・内線化(オフィスリンク150回線)使用料 145,200円	①テレワークの際に情報共有を行うことができ、食糧支援の際に活用することができた。また、避難所開設員等に配布したことで、災害時の指揮命令の迅速化を一層推進できた。アナログ回線に障害が生じた際には、災害用アナログ回線で受電し、携帯端末でかけなおすことで、障害の影響を最小限に抑えることができた。 ②特になし。
4	テレワーク環境導入事業	経営改革課	出勤人数を削減するためにオンラインによる業務の執行を可能にすることで、行政機能を継続し、臨機応変な勤務体制を確保するために導入する。	R3.7	R3.7	1,227,600	1,227,600		1,185,000	42,600	0	・USB dongle 50台の購入及びSIM登録料 1,210,000円 ・モバイル回線接続設定費用 17,600円	①新型コロナウイルス感染症の感染リスクを減らし、行政機能をできる限り継続し、また、新しい働き方改革の一つとして、テレワークの環境を整備するため庁内情報システムにアクセスできるUSB Dongleを導入した。USB Dongleを追加で導入したことにより、連日テレワークが行える環境となった。 ②USB Dongleの台数が増えたことにより、同時にテレワークが行える職員の増加や庁外での業務が行えるようになった。しかし、配置過剰の所属も見受けられるため、使用頻度等による再配置が必要と考えられる。
5	テレワーク推進事業	総務課	新型コロナウイルス感染症等に対応した新たな働き方を進めるため、テレワーク環境の充実を図る。	R3.7	R4.3	2,656,720	990,000		956,000	34,000	1,666,720	■前年度より継続 テレワークで使用する通信回線(70台用) ■年度途中で追加 テレワークで使用する通信回線(50台用)	①連日でのテレワークが行えていなかったが、USB Dongleを追加で導入したことにより、連日テレワークが行える環境となった。 ②USB Dongleの台数が増えたことにより、同時にテレワークが行える職員の増加や庁外での業務が行えるようになった。しかし、配置過剰の所属も見受けられるため、使用頻度等による再配置が必要と考えられる。
6	庁舎内感染症対策事業	管財課	市庁舎において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るためにアルコール消毒液等を購入する。	R3.4	R4.3	543,660	543,660		447,000	96,660	0	・アルコール消毒液 5,400円×10缶×1.08=58,320円 ・アルコール消毒液 5,400円×30缶×1.1=178,200円 ・ウェットティッシュ 100円×152袋×1.1=16,720円 ・トイレトーパー 3,000円×20箱×1.1=66,000円 ・次亜塩素酸水 4,280円×3箱×1.1=14,124円 ・延長コード5m 723円×5個×1.1=3,976円 ・延長コード10m 1,278円×5個×1.1=7,029円 ・ペーパータオル 77円×630箱×1.1=53,361円 ・手動乾電池式ポンプ 1,637円×1.1=1,800円 ・アルコールディスペンサー 6,980円×3台×1.1=23,034円 ・広口活栓付瓶 3,780円×3個×1.1=12,474円 ・便座クリーナー用ディスペンサー 2,900円×23個×1.1=73,370円 ・コードリール 13,400円×1.1=14,740円 ・ゴミ袋45ℓ 4,260円×1梱包×1.1=4,686円 ・ゴミ袋70ℓ 5,808円×1梱包×1.1=6,389円 ・ポリ袋45ℓ 321円×5梱包×1.1=1,765円 ・ポリ袋70ℓ 604円×5梱包×1.1=3,322円 ・ポリ袋90ℓ 791円×5梱包×1.1=4,350円	①アルコール消毒液、ペーパータオル、各種消毒関係機材等の購入を行い、市庁舎等で使用することで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、来庁者や職員の安全や安心に寄与することができた。
7	庁舎内感染症対策事業	管財課	市庁舎において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るために空気清浄機を購入する。	R3.7	R3.8	568,700	568,700		467,000	101,700	0	・空気清浄機 47,000円×11台×1.1=568,700円	①市庁舎内の来庁者が集中する場所に空気清浄機を設置することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、来庁者の安全や安心に寄与することができた。
8	災害用備蓄用品購入事業	危機管理課	避難所における避難の環境改善を進めるため、電気自動車用外部給電器を導入することで、避難者の利便性向上を進める。	R3.6	R4.3	1,430,000	1,430,000		1,381,000	49,000	0	・外部給電器 1,300,000円×2台×1.1=1,430,000円	①電気自動車から外部給電器を通じて電気を供給し、充電箇所を増設することで密状態を防止することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。 ②外部給電器購入以後、大規模な災害は発生していないが、災害発生時は外部給電器を使用することにより、避難所における避難者の利便性向上が見込める。
9	避難所環境整備事業	危機管理課	避難所における避難の環境改善を進めるため、蓄電池や折畳式ソーラーパネル等が収納された自立型防災ボックスを導入することで、避難者の利便性向上を進める。	R3.6	R3.9	7,755,000	7,755,000		7,492,000	263,000	0	・自立型防災タワー16台 7,050,000円×1.1=7,755,000円	①防災タワーには蓄電池が収納されているため、充電箇所を増設することで密状態を防止することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。 ②防災タワー購入以後、大規模な災害は発生していないが、災害発生時は防災タワーを使用することにより、避難所における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が見込める。

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	事業の実績	事業の成果
							補助対象事業費(円)	国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)			
10	公共交通応援事業	地域政策課	新型コロナウイルス感染症の影響により、経営に深刻な打撃を受けている公共交通事業者に対し、事業の継続を支援するために助成金を交付する。	R3.7	R4.3	19,800,000	19,800,000		16,283,000	3,517,000	0	<ul style="list-style-type: none"> 路線バス事業者(2者) = 6,000,000円 高速バス事業者(3者) = 10,000,000円 タクシー事業者(5者) = 3,800,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ①バスやタクシーなどの公共交通の事業継続を支援するための助成金を交付した。 ②経営の安定化と市民生活の足及び社会機能の維持につながった。
11	市税等アクアコイン収納整備事業	収税対策室	ポストコロナに向けた地域経済の活性化を図るため、市税等が電子地域通貨アクアコインで収納できるように整備する。	R3.5	R3.9	5,445,000	5,445,000		5,260,000	185,000	0	<ul style="list-style-type: none"> 市税等の収納に係るアクアコインアプリ改修業務委託料 4,400,000円 アクアコイン納付にかかる収納連携対応業務委託 1,045,000円 実績 57件 納付額1,174,600円 	<ul style="list-style-type: none"> ①②「市が発送した市税納付書」と「アクアコインが使用できるスマートフォン等」があれば、納税者が納付したいときに、人と接することなく納付できるようになった。
12	預貯金照会システム導入事業	収税対策室	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、預貯金照会システムを導入することで業務の効率化を図る。	R3.7	R3.9	330,000	330,000		318,000	12,000	0	<ul style="list-style-type: none"> 預貯金照会システム初期導入委託料 300,000円×1.1=330,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ①②預貯金照会システム(pipitLINQ)を導入することにより、郵送にて行っていた滞納者の預貯金調査について、ネットワーク回線を利用した照会を行うことで、これまで最大1~2月程度かかっていた回答が数日で行われるようになった。
13	預貯金照会システム運用事業	収税対策室	預貯金照会システムの運用に係る経費	R3.10	R4.3	661,793	661,793		639,000	22,793	0	<ul style="list-style-type: none"> 預貯金照会システム使用料 90,000円×6ヵ月×1.1=594,000円 手数料 6,163件×10円×1.1=67,793円 	<ul style="list-style-type: none"> ①②預貯金照会システム(pipitLINQ)は、行政機関から金融機関への預貯金照会業務をオンライン化することでシステム処理が可能となり事務処理等にかかる業務負担の軽減となった。
14	セルフレジ導入事業	市民課	市民課窓口で発生する手数料の支払いにおいて、セルフレジを導入し、現金の授受による接触の機会をなくすことで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。	R3.8	R3.9	4,685,450	4,685,450		4,526,000	159,450	0	<ul style="list-style-type: none"> セルフレジ購入 2,099,750円×2台×1.1=4,619,450円 窓口アクリル板加工委託 60,000円×1.1=66,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ①職員と市民の現金のやり取りによる接触機会が削減されたほか、手数料の支払いに要する時間が削減されたことで窓口の混雑が緩和され、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、来庁者や職員の安全や安心に寄与することができた。
15	行政ポイント推進事業(らぶFit)	市民活動支援課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による運動不足を解消し、歩くことによる運動習慣を図るため、1日8,000歩以上歩いた者に対して電子地域通貨アクアコインを活用した行政ポイントを付与することにより、1日に行うべき身体活動量の確保を図る。	R3.4	R4.3	1,628,333	1,516,783		1,447,000	69,783	111,550	<ul style="list-style-type: none"> 1日8,000歩達成又は1日8,000歩を月10日以上達成にてポイント付与 合計 1,516,783円 補助対象外経費はアンケート回答等におけるポイント付与 合計 111,550円 	<ul style="list-style-type: none"> ①登録者数は4,143人、1日8,000歩達成者は約1,550人/月、1日8,000歩を10日以上達成者は約520人/月 ②利用者アンケートで歩数が増えた者と回答した者は57%となり、体力や筋力が向上した、体重が標準に近づいた、血圧値や血糖値等が低下したと回答した者もいたことから、一定の効果があつたと思われる。今後は、更なる登録者数の増加や歩数増加させる工夫が必要である。
16	行政ポイント推進事業(アクアコイン)	市民活動支援課	マイナポイント事業の促進及びマイナバーカード取得率の向上を図るため、電子地域通貨アクアコインを活用した行政ポイントを付与することでポストコロナに向けた地域経済の活性化を図る。	R3.4	R4.2	502,000	502,000		484,000	18,000	0	<ul style="list-style-type: none"> 対象者：マイナバーカード新規申請者 支給額：1人1,000円 実績：502人 総支給額：502,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ①502人のマイナバーカード新規申請者に対してポイントを付与した。 ②マイナバーカードの普及及び電子地域通貨アクアコインの付与により域内消費が図られ、キャッシュレス決済の促進に繋がり、地域経済の活性化にも寄与することができた。
17	金田地域交流センター大型モニター会議システム導入事業	市民活動支援課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、大型モニター会議システムを導入することで、WEB会議等の推進や避難所における新たな連絡手段の構築することで避難所環境の向上を図る。	R3.9	R3.11	434,500	434,500		419,000	15,500	0	<ul style="list-style-type: none"> 大型モニター会議室システム一式 計434,500円 大型モニター 103,950円 ディスプレイスタンド 23,683円 会議用カメラ 17,677円 スピーカーホン 50,820円 配線備品 1,386円 ノートパソコン 180,389円 ノートパソコン保守料 49,665円 作業費 6,930円 	<ul style="list-style-type: none"> ①施設の一般利用者が会社とのWEB会議開催に利用している。 ②施設の一般利用者に週1、2日程度の頻度で利用されていることから、感染リスクを伴わないオンライン会議の促進に寄与した。また、会議システムがあることを知らない方も多くいる状況にあるため周知が課題である。
18	子育て応援ミールポイント事業	子育て支援課	育児と家事を両立している保護者の子育てを応援するため、食事のテイクアウト等に利用可能なアクアポイントを付与し、食事準備における負担軽減を図る。	R3.6	R4.3	5,420,000	5,420,000		5,236,000	184,000	0	<ul style="list-style-type: none"> 対象者：令和3年4月1日から令和4年3月31日までに出生児をもつ市内に在住する家庭 支給額：対象児1人あたりアクアポイント10,000ポイント付与 実績：542人 ポイント支給10,000円×542件 	<ul style="list-style-type: none"> ①542件に対して、アクアポイント10,000ポイント付与した。 ②乳児を抱える家庭が、食事のテイクアウト等でアクアポイントを利用することで、育児の負担軽減を図り、心の余裕を持ってもらうことができた。
19	子育て応援ミールポイント事務事業	子育て支援課	子育て応援ミールポイント事業に係る事務費	R3.6	R4.3	162,760	162,760		157,000	5,760	0	<ul style="list-style-type: none"> 子育て応援ミールポイント事業に係る事務費 ラベルシール 2,160円 カラーペーパー 2,862円 ゴム印 1,357円 チラシ印刷 59,895円 封筒印刷 11,495円 通信運搬費 84,991円 	<ul style="list-style-type: none"> ①542件に対して、アクアポイント10,000ポイント付与した。 ②乳児を抱える家庭が、食事のテイクアウト等でアクアポイントを利用することで、育児の負担軽減を図り、心の余裕を持ってもらうことができた。
20	新型コロナウイルス感染症対策事業	こども保育課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、公立保育園5園に加湿空気清浄機を購入する。	R3.7	R3.12	3,338,280	3,338,280		2,745,000	593,280	0	<ul style="list-style-type: none"> 加湿空気清浄機 23畳用 52,580円×16台=841,280円 41畳用 77,000円×14台=1,078,000円 おもちゃ滅菌庫 473,000円×3台=1,419,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ①加湿空気清浄機、おもちゃ滅菌庫の購入を行い、保育園で使用することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、園児や職員の安全や安心に寄与することができた。
21	保育業務等従事者慰労金給付事業	こども保育課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念されるなか、感染リスクと向き合いながら最前線で献身的に子どもたちの日常生活を支える保育施設職員に対して慰労金を支給する。	R3.7	R3.10	52,400,000	52,400,000		50,780,000	1,620,000	0	<ul style="list-style-type: none"> 対象者：私立認可保育施設、認可外保育施設、私立幼稚園、学童クラブに従事する職員 支給額：1人50,000円 実績：1,048人 支給額合計 50,000円×1,048人=52,400,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ①私立認可保育施設、認可外保育施設、私立幼稚園、学童クラブに従事する職員に対して慰労金を給付した。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念されるなか、最前線で献身的に子どもたちの日常生活を支える保育施設職員に対して慰労金を支給したことにより、精神的負担軽減を図ることができた。

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	事業の実績	事業の成果
							補助対象事業費(円)	国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)			
22	市立保育園管理運営事業	こども保育課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、桜井保育園に器具消毒保管庫を購入する。	R3.6	R3.6	421,190	421,190		346,000	75,190	0	・器具消毒保管庫 1台 421,190円	①器具消毒保管庫の購入を行い、保育園で使用することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、園児や職員の安全や安心に寄与することができた。
23	新型コロナウイルス感染症対策事業	健康推進課	各種健(検)診等において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、アルコール消毒液やペーパータオル等を購入する。	R3.4	R4.3	266,860	266,860		219,000	47,860	0	新型コロナウイルス感染症対策用消耗品(不織布アイソレーションヘアキャップ、ゴミ袋、ポリエチレン手袋、ペーパータオル、CO2マネージャーミニ、スマイルニトリルグローブS、消毒用エタプラス、ビューラックス、オオサキカットメン、ニトリルグローブ、アルコールタオル、サニッシュ60、フェイスシールド、ごみ袋、予防衣)合計 266,860円	①アルコール消毒液、ペーパータオル、各種消毒関係機材等の購入を行い、各種健(検)診会場で使用することで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、来庁者や職員の安全や安心に寄与することができた。
24	乳幼児健康診査事業	健康推進課	乳幼児期への健康診査を集団方式から個別方式に切り替えることで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。	R3.4	R3.7	111,496	111,496		107,000	4,496	0	乳児、1歳6か月児、3歳児内科個別健診委託料 9件 38,005円 1歳6か月児個別歯科健診委託料 17件 73,491円	①新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、延26件に乳幼児個別健診を実施した。 ②個別健診の機会を設け保護者が安心して受診でき、乳幼児の健康増進に寄与できた。
25	スポーツによる地域活性化推進事業	スポーツ振興課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による運動不足やストレスの解消、運動の継続性を高めることを目的に市内施設や魅力あるスポット等をサイクリング・ランニングで巡るスポーツイベント事業を実施する。	R4.2	R4.3	2,036,100	2,036,100		1,967,000	69,100	0	チラシ 33円×1,000枚×1.1=36,300円 周遊イベント委託料 1,999,800円	①参加者アンケートより、参加者の46%がサイクルイベントに初参加と回答した。また、参加者の90%が次回も参加したいとの回答があった。以上のことより、多くの参加者のスポーツの習慣化のきっかけづくりができた。 ②参加者の90%が次回も参加したいとの回答があったことから、満足度の高いイベントとして評価できる。
26	障害者施設等新型コロナウイルス感染症検査費用助成金交付事務事業	障がい福祉課	障害者施設等新型コロナウイルス感染症検査費用助成金交付事業に係る事務費	R3.4	R3.8	84	84		80	4	0	・通信運搬費(郵送料) 84円×1通=84円	①②対象施設の職員が来庁したことにより、郵送での通知は1件であった。
27	障害者施設等新型コロナウイルス感染症検査費用助成金交付事業	障がい福祉課	障害者施設等での新型コロナウイルス感染症のクラスター発生を未然に防止するため、感染症検査費用の一部を助成する。	R3.4	R3.9	6,233,902	6,233,902		5,133,920	1,099,982	0	対象者：障害福祉施設等の職員 交付額：1人あたり上限額10,000円(月1回まで) 期 間：R3.4~R3.9の6ヶ月 実 績：延べ1,325人 女性総額6,233,902円	①3施設に延べ1,325人分の検査費用を助成し、施設における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図った。 ②施設における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られ、利用者や職員の安心や安全に寄与することができた。
28	漁業者向け緊急事態宣言影響緩和一時支援金給付事業	農林水産課	令和3年1月8日発令した緊急事態宣言に伴う飲食店時短営業又は外出自粛等の影響を受けている漁業者に支援金を給付する。	R3.4	R3.10	619,800	619,800		509,000	110,800	0	対象者：個人漁業者(5人) 支給額：150,000円(4人) ：19,800円(1人) ・支給額合計 619,800円	①5人の対象個人漁業者に対して支援金を給付した。 ②売上高が減少した飲食店との取引がある個人漁業者へ支給したことで、個人漁業者の経済的負担を軽減することができた。
29	農林業者向け緊急事態宣言影響緩和一時支援金給付事業	農林水産課	令和3年1月8日発令した緊急事態宣言に伴う飲食店時短営業又は外出自粛等の影響を受けている農林業者に支援金を給付する。	R3.4	R3.10	955,772	955,772		786,000	169,772	0	対象者：個人農業者(7人) 支給額：150,000円(6人) ：55,772円(1名) ・支給額合計 955,772円	①7経営体に対して、支援金を給付した。 ②緊急事態宣言発令に伴う飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛により影響を受け、売上が減少した農林業者の経済的負担を軽減することができた。
30	木更津発オーガニックブランド創出事業	農林水産課	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が大きく制限されるなか、オーガニックレストラン認証や有機JAS認証の取得を促進することで、本市農産物の付加価値向上や地産地消の推進を図る。	R3.8	R4.3	960,080	960,080		927,000	33,080	0	・有機JAS認証申請補助額：336,080円 申請件数：3件(有機農産物：米) ・有機JAS講習会受講料を支援：10,000円×3人=30,000円 ・指定講習会の開催等、本事業の運営補助を「有機の里づくり千葉県県団体連絡会」に委託 594,000円	①市内生産者及び飲食店に対して、「日本農林規格等に関する法律」に基づく有機JAS認証及び「有機料理を提供する飲食店等の管理方法」に基づくオーガニックレストラン認証の取得を支援し、有機農産物1品目(米)、オーガニックレストラン認証(1店舗)を取得することができた。 ②農産物の付加価値向上をはじめ、新たな販路拡大や新規顧客の開拓等、経営環境の向上につながった。
31	アクアコイン普及推進事業	産業振興課	市外からの転入者に対し、電子地域通貨アクアコインを活用したアクアポイントを付与することによりアクアコインの流通量を増やし、地域経済の活性化を図る。	R3.7	R4.3	515,540	515,540		498,000	17,540	0	・補助金 515,540円 実施期間：令和3年7月1日から令和4年2月3日 ポイント付与額：416,000円 案内チラシ作成費：99,540円	①転入世帯に対し、アクアコイン1,000ポイント分のQRコードを配布し、アプリから読み込むことでポイント付与を行った。 ②新規インストールの増加には寄与したが、2,200世帯分のQRコードを配布に対し、416世帯分(19%)しかQRコードが読み込まれなかったことから、より効果的な付与ポイント数等を精査する必要がある。

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	★総事業費の根拠を記入してください。 ・消耗品等を購入…購入実績 ・給付金等を支給…交付件数、交付金額、関連経費等	事業の成果 ①事業の効果 ②事業の評価、課題等	
							補助対象事業費(円)	国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)				
32	中小企業デジタル化サポート事業	産業振興課	ポストコロナに向けた地域経済の活性化に向け、事業者に対する事業デジタル化へのサポートを行うため、木更津市産業・創業支援センターの相談業務を拡充することで、個別相談会を実施する。	R3.4	R4.3	7,260,181	7,260,181			7,014,000	246,181	0	・委託料 7,260,181円	①IT・WEBマーケティングは、相談件数439件、相談者数96人、ビジュアルサポートは、相談件数262件、相談者数108人となった。 ②アンケート結果から、IT・WEBマーケティングは100%、ビジュアルサポートは84%の事業者から、既に、効果を実感している。または今後、効果が出る事が期待されるという回答があり、IT・WEBマーケティングは83%、ビジュアルサポートは100%の事業者から、相談業務を継続してほしいという回答であった。 多くの事業者からの高評価の結果からも、事業者に対し、デジタル化の支援を行い、ウイズコロナ時代の事業展開にいち早く対応したことで、商品のブランド化や新たな販路拡大につなげることができた。
33	中小企業キャッシュレス決済普及推進事業	産業振興課	新型コロナウイルス感染症の感染防止に配慮したキャッシュレス決済端末の導入にかかる経費に対し補助を行う。	R3.7	R4.1	121,400	121,400			117,000	4,400	0	・補助金 121,400円	①4件の申請に対して、計121,400円の交付を行った。 ②市内の事業者に対し、新型コロナウイルス感染症に配慮した非接触型決済環境の整備を後押しすることで、地域のデジタル化に寄与できた。
34	中小企業向け緊急事態宣言影響緩和一時支援金給付事務事業	産業振興課	中小企業向け緊急事態宣言影響緩和一時支援金給付事業に係る事務費	R3.4	R3.9	3,026,144	3,026,144			2,488,000	538,144	0	・消耗品費 29,830円 ・印刷製本費 25,300円 ・通信運搬費 108,138円 ・委託料 2,862,876円	①法人76事業者、個人事業主137事業者、合計213事業主に41,494,019円の給付を行った。 ②不要不急の外出・移動の自粛等の影響を受ける事業者を支援することができた。
35	中小企業向け緊急事態宣言影響緩和一時支援金給付事業	産業振興課	令和3年1月8日発令した緊急事態宣言に伴う飲食店時短営業又は外出自粛等の影響を受けている中小事業者に支援金を給付する。	R3.4	R3.8	41,494,019	41,494,019			34,124,000	7,370,019	0	・交付金 法人：76件 21,895,130円 個人：137件 19,598,889円	①法人76事業者、個人事業主137人、合計213事業主に、41,494,019円の給付を行った。 ②不要不急の外出・移動の自粛等の影響を受ける事業者を支援することができた。
36	宅配等プラットフォーム整備・運営事業費	観光振興課	新型コロナウイルス感染症の影響によりひっ迫する飲食店経営等の緊急対策として、WEBを利用したデリバリー・テイクアウト等の注文専用プラットフォームを整備し、運営を支援する。	R3.4	R4.3	500,000	500,000			483,000	17,000	0	・利用料 396,000円 ・運営経費 49,000円 ・システム改修費 55,000円	①WEBを利用したデリバリー・テイクアウト等の注文専用プラットフォームを整備し、事業者の売上げ向上及び消費者の利便性向上を図った。 ②消費者の安全な宅配やテイクアウトを補助することができ、落ち込んだ事業者の売上に寄与することができた。
37	みんなで元気に！ちばの「おもてなし」提供事業補助事業	観光振興課	本市へ訪れる観光客を地域産品でおもてなしをすることで満足度を高め、本市への再訪に繋げるとともに地域産品の認知度向上や、素材の仕入等を通じた地域経済への波及を図る一般社団法人木更津市観光協会の取り組みを支援する。	R3.4	R3.11	3,859,000	3,859,000			3,728,000	131,000	0	・クーポン利用料 3,784,000円 ・印刷費等 75,000円	①本市に訪れた観光客に地元飲食店及びお土産店で利用できるクーポン券を発行することで、地域経済の波及を図った。 ②本市への再訪につなげるとともに、地域経済の向上に寄与することができた。
38	庁舎内感染症対策事業	消防総務課	消防庁舎において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、空気清浄機やアクリルボードを購入する。	R3.6	R4.3	1,162,000	1,162,000			955,000	207,000	0	・空気清浄機 462,000円 ・透明アクリルボード 700,000円	①空気清浄機及びアクリルボードの購入を行い、各消防署に空気清浄機を設置、本部庁舎の各窓口にアクリルボードを設置することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、来庁者や職員の安全や安心に寄与することができた。
39	小学校GIGAスクール通信機器整備事業	教育総務課	タブレット端末をより効果的に活用するため、各小学校クラス毎に電子黒板を整備する。	R3.4	R3.8	107,913,900	107,913,900			104,255,000	3,658,900	0	・委託料（電子黒板設置に関する業務委託）2,649,900円 ・備品購入費（電子黒板購入）105,264,000円	①②各クラスに電子黒板等を整備したことで児童1人1台タブレット端末をより効果的に活用できるようになった。
40	中学校GIGAスクール通信機器整備事業	教育総務課	タブレット端末をより効果的に活用するため、各中学校クラス毎に電子黒板を整備する。	R3.4	R3.8	48,516,000	48,516,000			46,871,000	1,645,000	0	・備品購入費（電子黒板購入）48,516,000円	①②各クラスに電子黒板等を整備したことで生徒1人1台タブレット端末をより効果的に活用できるようになった。
41	小学校新型コロナウイルス感染症対策事業	学校教育課	小学校における新型コロナウイルス感染症の感染を予防するため、マスク、アルコール消毒液、ペーパータオル等を購入する。	R3.4	R4.3	179,294	179,294			147,000	32,294	0	・マスク、アルコール消毒液、ペーパータオル等の購入 179,294円	①②新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の充実を図り、児童が安全な学校生活が送れるよう整備を行った。
42	中学校新型コロナウイルス感染症対策事業	学校教育課	中学校における新型コロナウイルス感染症の感染を予防するため、マスク、アルコール消毒液、ペーパータオル等を購入する。	R3.4	R4.3	120,000	120,000			98,000	22,000	0	・マスク、アルコール消毒液、ペーパータオル等の購入 120,000円	①②新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の充実を図り、生徒が安全な学校生活が送れるよう整備を行った。
43	多文化共生に係るオンライン学習の環境整備事業(小学校)	学校教育課	多文化共生に係る学習のモデル校として、在留外国人との交流を積極的に行うことができる人材を育成するため、外国の学校とのオンライン交流するための環境を整備する。	R3.6	R4.3	356,290	356,290			344,000	12,290	0	・ヘッドセット 1,215円×40=48,400円 ・超単焦点プロジェクター 176,000円 ・マグネットスクリーン 62,700円 ・ポケットーク 34,595円×2=69,190円	①学生交流会を1回実施し、ベトナムダナン市との交流を図った。 ②特になし。
44	多文化共生に係るオンライン学習の環境整備事業(中学校)	学校教育課	多文化共生に係る学習のモデル校として、在留外国人との交流を積極的に行うことができる人材を育成するため、外国の学校とのオンライン交流するための環境を整備する。	R3.6	R4.3	356,290	356,290			344,000	12,290	0	・ヘッドセット 1,215円×40=48,400円 ・超単焦点プロジェクター 176,000円 ・マグネットスクリーン 62,700円 ・ポケットーク 34,595円×2=69,190円	①学生交流会を1回実施し、ベトナムダナン市との交流を図った。 ②特になし。

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	事業の実績	事業の成果
							補助対象事業費(円)	国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)			
45	給食関係事業	学校給食課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に伴う金田小学校給食室改修工事の遅れにより、給食室が使用不可となるため、調理ができない期間中、デリバリー方式による学校給食を提供する。	R3.9	R3.11	2,077,866	923,496		892,000	31,496	1,154,370	<p>★総事業費の根拠を記入してください。 ・消耗品等を購入…購入実績 ・給付金等を支給…交付件数、交付金額、関連経費等</p> <p>デリバリー弁当(378円)と保護者負担の給食費(210円)の1食あたりの差額:168円 工事延長期間(10月1日~11月5日)の提供食数 5,497食 事業総額 378円×5,497食=2,077,866円 補助対象事業費 168円×5,497食=923,496円 補助対象外事業費 2,077,866円-923,496円=1,154,370円</p>	<p>①当初の予定より工期が伸びてしまった期間も学校給食を提供を行うことができた。</p> <p>②保護者の経済的負担を増やすことなく、改修工事中に給食を提供することができた。しかし、デリバリー方式の弁当は食べ残しが多くなってしまったことが課題である。</p>
46	図書館内感染症対策事業	図書館	図書館において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、アルコール消毒液、図書拭き用清掃除菌剤等を購入する。	R3.4	R4.3	299,954	299,954		246,000	53,954	0	<p>・かんたんマイバット4.5L4本入 4,720円×1.1=5,192円 ・かんたんマイバット4.5L1本 1,400円×1.1=1,540円 ・ハイター1.5kg 522円×2本×1.1=1,148円 ・ポリHD手袋100枚入り 110円×13個×1.1=1,573円 ・イオンブライト 5,320円×23本×1.1=134,596円 ・かんたんマイバット4.5L4本入 4,800円×2セット×1.1=10,560円 ・図書除菌機消臭抗菌剤 2,450円×1.1=2,695円 ・図書除菌機紫外線ランプ 3,430円×10本×1.1=37,730円 ・消毒用アルコール20L 10,000円×6本×1.08=64,800円 ・アクリルパーテーション作製 8,900円×4×1.1=39,160円 ・ポリHD手袋100枚入り 97円×9個×1.1=960円</p>	<p>①各種消毒に係る消耗品の購入により、図書館内の消毒を行うことで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図った。</p> <p>②図書の除菌に努め、新型コロナウイルス感染症対策を行うことができた。</p>
47	電子図書館サービス事業	図書館	電子図書を増やすことで在宅で過ごす時間を増やしてもらい、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するために外出の抑制につなげる。	R3.4	R4.3	18,059,847	18,059,847		17,447,000	612,847	0	<p>・電子図書サービス周知用ポスター印刷代 A2版70枚 19,866円 ・電子図書購入3,464冊 18,039,981円</p>	<p>①自宅でも本が読める電子図書館の提供冊数を増やすとともに、利用を促進することで感染拡大防止を図る。</p> <p>②電子図書館を周知するとともに、電子図書の提供冊数を増加させることで、利用促進につなげた。</p>
48	新型コロナウイルス感染症対策事業	中央公民館	市内各公民館における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、アルコール消毒液、使い捨てビニール手袋、タオルペーパー等を購入する。	R3.4	R4.3	1,601,440	1,601,440		1,317,000	284,440	0	<p>・感染対策に係る手指消毒用アルコール、消毒用品等消耗品購入 1,601,440円</p>	<p>①市内全公民館内でクラスターは発生していないことから新型コロナウイルス感染症の感染予防効果はあったものと考えられる。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の市中感染が落ち着くまでは事業の継続が望ましい。</p>
49	新型コロナウイルス感染症対策事業	中央公民館	市内各公民館における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、アクリルパーテーションを購入する。	R3.8	R3.9	589,380	589,380		484,000	105,380	0	<p>・アクリルパーテーション受付カウンター用14台 328,900円 ・演台用16台 14,800円×16台×1.1=260,480円</p>	<p>①市内全公民館内でクラスターは発生していないことから新型コロナウイルス感染症の感染予防効果はあったものと考えられる。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の市中感染が落ち着くまでは事業の継続が望ましい。</p>
50	公民館大型モニター会議システム導入事業	中央公民館	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、大型モニター会議システムを導入することでWEB会議等の推進を図る。	R3.7	R3.11	6,517,500	6,517,500		6,296,000	221,500	0	<p>大型モニター会議システム(15公民館導入)6,517,500円〔内訳〕 ・55インチモニター 103,950円×15台=1,559,250円 ・ディスプレイスタンド 23,683円×15台=355,245円 ・会議用カメラ 17,677円×15台=265,155円 ・スピーカホン 50,820円×15台=762,300円 ・ノートパソコン(保証含) 230,054円×15台=3,450,810円 ・配線備品等 124,740円</p>	<p>①市内全公民館内でクラスターは発生していないことから新型コロナウイルス感染症の感染予防効果はあったものと考えられる。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の市中感染が落ち着くまでは事業の継続が望ましい。</p>
51	中小企業等事業継続支援金給付事業	産業振興課	長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少した事業者の事業継続や事業立て直しの取組を支援するため支援金を給付する。	R3.10	R4.3	30,100,000	30,100,000		24,754,000	5,346,000	0	<p>・交付金 法人135件 13,500,000円 個人166件 16,600,000円</p>	<p>①法人135事業者、個人事業主166事業者、合計301事業者に3,010万円の給付を行った。</p> <p>②長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少する中小企業者等を支援することができた。</p>
52	中小企業等事業継続支援金給付事務事業	産業振興課	中小企業等事業継続支援金給付事業に関する事務費	R3.10	R4.3	2,078,250	2,078,250		1,709,000	369,250	0	<p>・消耗品費 4,028円 ・印刷製本費 17,600円 ・通信運搬費 101,630円 ・委託料 1,954,992円</p>	<p>①法人135事業者、個人事業主166事業者、合計301事業者に3,010万円の給付を行った。</p> <p>②長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少する中小企業者等を支援することができた。</p>
53	保育業務等従事者慰労金給付事業	子育て支援課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念されるなか、感染リスクと向き合いながら最前線で献身的に子どもたちの日常生活を支える保育施設職員に対して慰労金を支給する。	R3.10	R4.1	3,300,000	3,300,000		3,188,000	112,000	0	<p>支給額:1人50,000円 実績:子育て支援事業従事者 66人 支給額合計 3,300,000円</p>	<p>①子育て支援事業従事者66人に対して、慰労金を支給した。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の感染リスクと向き合いながら最前線で子どもたちの日常を支える従事者に対し、慰労金を支給することで労うことができた。</p>
54	避難所環境整備事業	危機管理課	避難所における避難の環境改善を進めるため、エアータント等を増設することで避難者の利便性向上を進める。	R3.12	R4.3	9,878,000	9,878,000		9,543,000	335,000	0	<p>・エアータント4基 ワンタッチテント8基 8,980,000円×1.1=9,878,000円</p>	<p>①避難所開設した際、避難者が新型コロナウイルス感染症の感染の疑いがある場合、隔離用としてテントを使用することで、避難所での二次感染防止を図る。また、受付においてもテントを使用することにより、密状態を防ぐことができ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が見込める。</p> <p>②テント購入以後、大規模な災害は発生していないが、テントを使用することにより、避難所における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が見込める。</p>
55	新規需要米拡大事業費	農林水産課	緊急事態宣言に伴う飲食店時短営業又は外出自粛等の影響を受け、価格が下落している令和3年度産米の作付け転換に取り組む農業者に対し、生産面積に応じた補助金を給付する。	R3.12	R4.3	12,874,000	1,983,000		1,630,000	353,000	10,891,000	<p>・主食用水稻 1,200人 面積 8,876,942㎡ ・飼料用米 150人 面積 1,917,457㎡ ・加工用米 1人 面積 34,189㎡ ・米粉用米 3人 面積 42,963㎡</p>	<p>①新規需要米の生産に取り組む1,354人に対し、補助金を交付した。</p> <p>②市内稲作主食用米の生産調整に寄与し、米価の価格安定を図った。</p>

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)	補助対象事業費(円)				補助・交付金対象外経費(円)	事業の実績	事業の成果
							国庫補助額(円)	交付金充当額(円)	一般財源(円)				
56	小学校施設新型コロナウイルス感染症予防改修等事業	資産管理課	小学校の屋外トイレにおいて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、和式便器から洋式便器に改修する。	R3.12	R4.3	1,078,000	1,078,000				0	東清小学校及び南清小学校の屋外トイレ改修工事 ・工事一式：980,000円×1.1=1,078,000円	①②老朽化した和式便器を洋式便器に改修することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を強化することができた。
57	感染症対策庁舎改修事業	消防総務課	消防署分署出張所のトイレにおいて、新型コロナウイルス感染症の感染防止を図るため、和式便器から洋式便器に改修する。	R4.1	R4.3	1,287,000	1,287,000				0	・木更津市消防署各分署出張所便所改修工事 1,287,000円	①全ての分署、出張所に洋式便座及び温水洗浄便座を設置したことにより衛生環境が向上し、職員の新型コロナウイルス感染症の感染防止につながった。 ②職員の感染症の感染防止が図られたことにより、市民の救急需要の高まりに対応することができた。
58	小学校コンピュータ教育事業費	教育総務課	新型コロナウイルス感染症の影響下においても、児童への学びの継続を確保するため、タブレット端末の導入に伴う教育環境を整備する。	R3.4	R4.3	55,012,161	55,012,161				0	・小学校GIGAスクール通信機器整備事業（保守等業務委託料）3,504,900円×12か月=42,058,800円 ・小学校GIGAスクール通信機器整備事業（学習ソフト賃貸借）931,680円×12か月=11,180,160円 ・GIGAスクール用回線新設工事 578,820円 ・光回線利用料 1,035,981円 ・プロバイダー料 158,400円	①②1人1台のオンライン学習端末が利用可能となり、児童の学びを保證できる環境を整備した。
59	中学校コンピュータ教育事業費	教育総務課	新型コロナウイルス感染症の影響下においても、生徒への学びの継続を確保するため、タブレット端末の導入に伴う教育環境を整備する。	R3.4	R4.3	33,549,152	33,549,152				0	・中学校GIGAスクール通信機器整備事業（保守等業務委託料）2,039,870円×12か月=24,478,440円 ・中学校GIGAスクール通信機器整備事業（学習ソフト賃貸借）657,600円×12か月=7,891,200円 ・GIGAスクール用回線新設工事 385,880円 ・光回線利用料 688,032円 ・プロバイダー料 105,600円	①②1人1台のオンライン学習端末が利用可能となり、生徒の学びを保證できる環境を整備した。
60	ICTを活用した家庭学習支援事業費	教育総務課	学習的配慮が必要な中学3年生のうち、家庭にWi-Fi環境がない生徒に対し、タブレット及びモバイルルーターを貸与することで、家庭においてもオンライン学習が可能となる通信環境を提供する。	R3.4	R4.3	19,320,840	19,320,840				0	・通信運搬費（WiMAX使用料）17,340,840円 ・委託料（サポート費用）1,980,000円	①②受験を控えた中学3年生のうち、家庭にWi-Fi環境がない生徒に対し機器を貸与することで、家庭においてもオンライン学習が可能となる通信環境を整備した。
61	図書購入事業	図書館	図書館の蔵書を増やすことで在宅で過ごす時間を増やしてもらい、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するために外出の抑制につなげる。	R3.12	R4.3	4,999,183	4,999,183				0	・図書購入費 2,257冊 4,999,183円	①市民の本を借りる意欲を醸成し、在宅時間を増やすことで外出抑制につなげ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図った。 ②蔵書数の増加により、市民の有意義な自宅時間づくりに寄与することができた。
62	子ども・子育て支援交付金	こども保育課	市が策定する子ども・子育て支援事業計画に基づく事業に要する経費に充て、子ども・子育て支援の着実な推進を図る。	R3.11	R4.3	19,019,000	19,019,000	6,362,000	6,362,000	6,295,000	0	・延長保育事業17施設、放課後児童育成事業41施設、地域子育て支援拠点事業5施設、一時預かり事業8施設、病児保育事業4施設 ファミリーサポートセンター事業1施設 合計 19,019,000円	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、消毒等により生じた時間外勤務等のかかり増し経費、職員個人が使用する物品、施設で使用する備品の購入を行い、保育施設で使用することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながった。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、児童や職員の安全や安心に寄与することができた。
63	保育対策総合支援事業費補助金	こども保育課	保育所等の設置促進及び保育環境の改善を行うことで、待機児童の解消を図るとともに、子どもを安心して育てることができる体制整備を行う。	R3.12	R4.3	10,827,000	10,827,000	5,409,000	5,409,000	9,000	0	・保育施設30施設 合計10,827,000円	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、消毒等により生じた時間外勤務等のかかり増し経費、職員個人が使用する物品、施設で使用する備品の購入 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、児童や職員の安全や安心に寄与することができた。
64	保育対策総合支援事業費補助金	こども保育課	小規模保育の設置等による保育の受け皿拡大に必要な措置を講ずることで、待機児童の解消を図るとともに、保育所等におけるICT化を推進し、子どもを安心して育てることができる環境整備を行う。	R3.12	R4.3	3,296,239	3,296,239	1,645,000	1,645,000	6,239	0	・保育施設5施設 2,167,639円 ・登降園管理システム（キッズリー）使用料 1,128,600円	①感染防止対策として、消毒等により生じた時間外勤務等のかかり増し経費、職員個人が使用する物品、施設で使用する備品の購入を行い、保育園で使用することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に繋がった。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られたことにより、園児や職員の安全や安心に寄与することができた。
65	疾病予防対策事業費等補助金	健康推進課	（予防接種法に基づく定期接種（ロタウイルスワクチン）に係るマイナンバー情報連携体制整備事業） 自治体予防接種台帳システムを令和3年6月のデータ標準レイアウト改正に対応させるための経費	R3.11	R4.3	1,036,200	165,000	110,000	55,000		871,200	・システム改修委託料 1,036,200円	①②令和2年10月から定期接種化されたロタウイルスワクチンについて、副本登録を可能にすることにより、予防接種情報のマイナンバー情報連携が可能となる環境を整備することができた。
66	学校保健特別対策事業費補助金	教育総務課	小中学校の再開に伴い、各学校の判断で、迅速かつ柔軟に新型コロナウイルス感染症対策が実施できるよう保健衛生用品等を購入する。	R3.11	R4.3	4,197,562	4,197,562	2,098,000	2,098,000	1,562	0	・消耗品費（アルコール消毒液、パーテーション等）2,652,760円 ・備品購入費（サーマルカメラ等）1,544,802円	①②小中学校に保健衛生商品等を配布することで、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底した教育活動の運営が可能となった。
67	疾病予防対策事業費等補助金	健康推進課	（健（検）診結果等の様式の標準化整備事業） 健康診査等の実施機関から提出される健康診査等の結果について、市が「健診指針」に基づき定める標準的な電磁的記録の形式により受け取ることができるよう、市が保有するシステムを整備する。	R3.11	R4.3	4,313,000	1,780,000	890,000	890,000		2,533,000	・システム改修委託料 1,780,000円	①②健康診査等の実施機関から提出される健康診査等の結果について、市が「健診指針」に基づき定める標準的な電磁的記録の形式により受け取ることができるよう、システムを整備することができた。

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費 (円)	補助対象事業費 (円)				補助・交付金 対象外経費 (円)	事業の実績	事業の成果
							補助対象 事業費 (円)	国庫補助額 (円)	交付金充当額 (円)	一般財源 (円)		★総事業費の根拠を記入してください。 ・消耗品等を購入…購入実績 ・給付金等を支給…交付件数、交付金額、関連経費等	①事業の効果 ②事業の評価、課題等
68	疾病予防対策事業費等補助金	健康推進課	(健(検)診情報連携システム整備事業) 健(検)診の情報について、マイナンバー制度を活用し、マイナポータルでの閲覧や市町村間での情報連携を開始するため、自治体中間サーバに情報を登録するにあたり必要なシステムを整備する。	R3. 11	R4. 3	4,313,000	2,533,000	1,688,000	845,000		1,780,000	・システム改修委託料 2,533,000円	①②健(検)診の情報について、マイナンバー制度を活用し、マイナポータルでの閲覧や市町村間での情報連携を開始するため、自治体中間サーバに情報を登録するにあたり必要なシステムを整備することができた。
69	抗原検査キット配布事業	健康推進課	国が示す医療提供体制の強化等取組のうち、「日常生活の回復」に係る「社会機能維持者の事業の継続」のため、新型コロナウイルスワクチン未接種者の世代が属する施設を支援する。	R3. 4	R4. 3	1,980,000	1,980,000		1,912,000	68,000	0	新型コロナウイルスワクチン未接種の世代が属する施設(保育園、幼稚園、学童保育、小学校等)の職員が必要に応じて検査するための抗原定性検査キットを購入し、配布した。 購入個数:1,000個 購入金額:1,980,000円	①②新型コロナウイルスワクチン未接種世代の属する施設従事者が安心して業務に従事するための支援をすることができた。
70	自宅療養者に対する食料等配布事業	健康推進課	新型コロナウイルス感染者の増加に伴い、医療提供体制がひっ迫し、自宅療養者が増加している状況を鑑み、自宅療養者のうち申請があった者へ食料品等を配布する。	R3. 4	R4. 3	3,643,216	3,643,216		3,519,000	124,216	0	期間:令和3年9月16日～令和4年3月31日 実績:1,505件 食料等消耗品購入 3,643,216円	①②新型コロナウイルスに感染し、外出制限中の食料品等の支援であるため、感染者が安心して療養することに寄与できた。